

2018年中国ブロックアジリティー競技会

(■ 理事長賞 付与)

開催日 2018年 2月3日 (土曜日)

受付時間 午前7時00分～午前8時00分

競技時間 午前8時00分～(開始予定) (雨天決行)

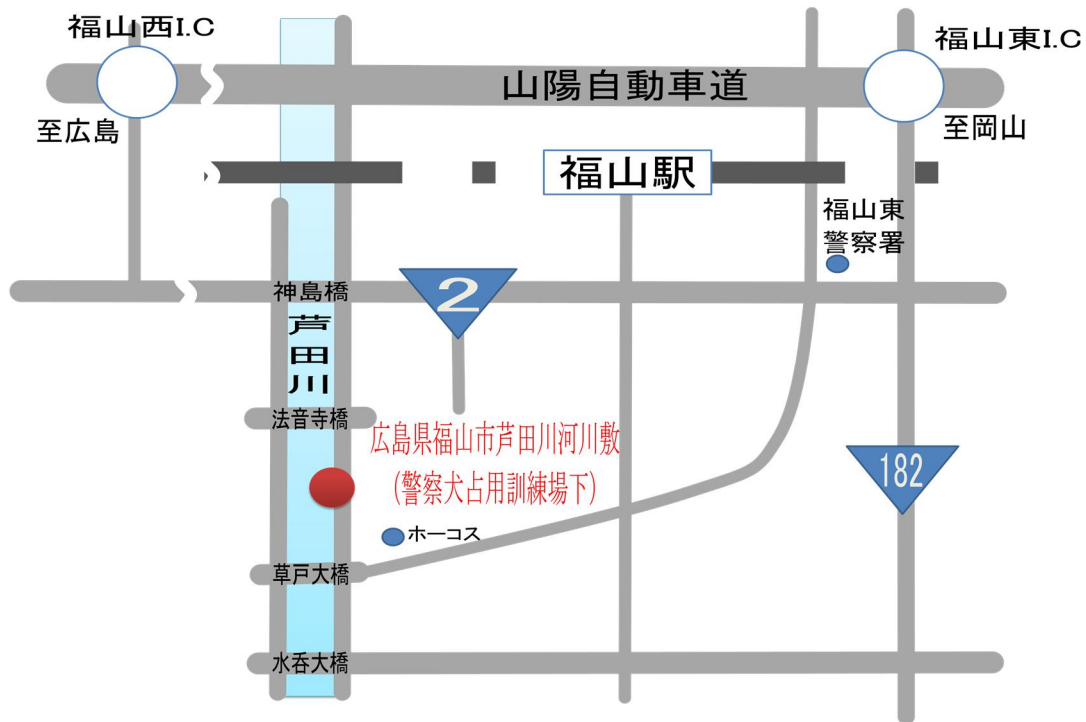
審査員長 亀田 克彦

審査員 田野岡 伸幸

チーフ 鈴木 明日香

※受付時間及び競技開始時間にご注意ください

※審査、出場順は、出陳目録記載番号順を原則とします。(時間制限を設けますので審査進行にご協力下さい。)また、発情犬は、各クラスの最後に競技していただきますので、受付時に申告してください。



実施要領

1. 出陳等

申込開始 2017年12月25日(月)・申込締切 2018年1月15日(月) 必着
※当日及びファックスでの申し込みは致しません。

2004年1月1日以降の競技会より、ジャンピングとアジリティーがセットでの申込みとなります。ジャンピング・アジリティーそれぞれ単独での申込は出来ません。

1. 出陳犬は本会会員が所有する次に各競技の該当年齢に達した本会登録犬に限ります。

1	度	}	2016年8月2日及びそれ以前の生まれ 生後18ヶ月1日以上
2	度		
3	度		

アトラクション 2017年2月2日及びそれ以前の生まれ
生後12ヶ月1日以上

2. クラブ会員が所有する本会公認犬種、該当年齢に達していれば、出陳することが出来ます。

2. 出陳条件

2度への出陳条件・①2003年1月1日から1度のアジリティー競技を減点なく標準タイム内で3回完走した犬。

3度への出陳条件・②2003年1月1日から2度のアジリティー競技を減点なく標準タイム内で3回完走した犬。

※①②の出陳条件となる完走回数には、2002年1月1日以降に開催された競技会の成績も含むことができます。

4. 次のチャンピオンは2度・3度の部のクラスのみの出陳になります。

① J K C アジリティーチャンピオン

② J K C グランドアジリティーチャンピオン

③ F C I インターナショナルアジリティーチャンピオン

5. 伝染病・皮膚病等健康上の危惧がある犬、咬癖犬は出陳することは出来ません。

6. 発情した犬の出陳は出来ませんが、当分の間、当該クラスの最後に競技することとします。

実施要領

3. 指導手規定

本会のクラブ会員並びにその家族（本会の公認訓練士の助手であつてもクラブ会員資格は必要です。）

4. 出陳料金

本競技会でのお弁当の配布はございません。予めご了承下さい。

1 度

2 度

3 度

1 種目に付き、9,000 円

アトラクション

1 種目に付き、3,000 円

所定の出陳申込書に必要事項を記入し、出陳料を添え締切日までに大会事務局必着となるように申し込んでください。ブロックアジリティー競技会の申込締め切りが競技開始日の3週間前になりました。

（1）当該競技会において、アジリティー及びジャンピングの指導手は、同一指導手とします。

6. 重複出陳

ビギナークラス1+1度 ビギナークラス2+1度

ビギナークラス1+ビギナークラス2+1度

ビギナークラス1+ビギナークラス2

※ 上記以外の組み合わせによる重複出陳は出来ません。

7. 入賞

アジリティー競技2度及び3度の各クラス（S,M,L）1席犬の内から1頭に理事長賞を授与します。（ただし、理事長賞に値しないと判断した時は、審査員長と協議の上、授与しない場合があります。）

・各競技各クラス1席～7席までを入賞とし、ロゼットを付与します。

同点の場合、1/100秒のタイムで順位を決めます。タイムも同じ場合は、年齢の若い犬を上位とします。

8. 競技課目

ビギナークラス1 アトラクションとして

ビギナークラス2 アトラクションとして

1度（アジリティー・ジャンピング）

2度（アジリティー・ジャンピング）

3度（アジリティー・ジャンピング）

9. アジリティー手帳の発行

手帳は次の条件を満たした犬に一冊交付します。

①2003年1月1日以降開催のアジリティー競技会において、1度に

出陳し、減点無く標準タイム内で3回完走した犬。

10. アジリティーチャンピオン（AG.CH）並びにグランド

アジリティーチャンピオン（G.AG.CH）登録制度

1. アジリティー競技2度及び3度のクラス（スモール・ミディアム・ラージ）で、競技減点が0点の出陳犬にアジリティーチャンピオン（AG.CH）ポイント7Pが付与されます。

FCI インターナショナルアジリティー競技大会 10P

ブロックアジリティー競技会 7P、S T連合会アジリティー競技会 7P

クラブアジリティー競技会 5P

2. アジリティーチャンピオン（AG.CH）資格の取得と登録。

①アジリティーチャンピオンポイント（AG.CH.P）を20ポイント以上取得した犬に与えられます。

②AG.CH取得に際しては、CDⅡ以上（GD,IP0,BHを含む）の訓練試験資格の登録を必要とします。

3. グランドアジリティーチャンピオン（G.AG.CH）資格の取得と登録

①G.AG.CHの資格条件は、AG.CH.Pを60ポイント以上有する犬に与えられます。ただし、AG.CHの登録を期間内に申請している事が条件となります。

②仮に24ポイントで、アジリティーチャンピオンの登録を行った場合、残り36ポイントでグランドアジリティーチャンピオンの資格条件が与えられます。

4. AG.CHまたはG.AG.CH登録資格を満たした犬の所有者には、資格条件確認通知を送付します。資格条件確認通知を受けた日から3ヶ月以内に、登録を完了して下さい。登録料は、AG.CHが3,400円、G.AG.CHが6600円です。

5. チャンピオン登録を行いますと、チャンピオン証明書が贈られ血統書にAG.CHまたG.AG.CHの称号が印字され、その名誉が永久に記録されます。

6. 2004年1月1日以降アジリティーチャンピオン、グランドアジリティーチャンピオンの登録に際しては、当該犬のDNA登録が必要となりましたので、ご注意ください。

※各規程は一部変更することがあります。規定されない部分は審査員長が決定します。

競技会申込所

〒720-0821 広島県福山市東川口町3丁目10-10

小畠茂樹 方

●TEL 084-954-3140 / 050-8023-0886
●MOBILE 090-3740-7499

主催
後援



中国ブロック訓練士協議会

一般社団法人ジャパンケネルクラブ（JKC）

2018中国ブロックアジリティー競技会出陳申込書

アジリティー競技規定を承認の上、出陳料を添えて申し込みいたします。※1種目、1枚でお願いします。

競技 種目	出場する競技科目に○を付けてください。			カテゴリー		
	1度	2度	3度	スモール	ミディアム	ラージ
	アトラクション 1	アトラクション 2		2018/2/3(土)		

出 陳 犬	犬種					性別	オス ・ メス	
	英字							
	本犬名 (カタカナで記入)							
	呼び名(コールネーム)	放送、呼び出し 出来れば・カナ、ひらがなで お願いします。						
	JKC登録番号※1 (必ず記入)					生年月日 年 月 日		
	両親 犬	父犬名						
		母犬名						

所 有 者	フリガナ	所属クラブ名					
	氏名	クラブ会員番号				期間	/
	(〒 -)	TEL - -					
	住 所						

指 導 手	フリガナ	所属クラブ名					
	氏名	クラブ会員番号				期間	/
	(〒 -)	TEL - -					
	住 所						
	所属訓練所 なし あり					公認訓練士資格 有 ・ 無	
					資格者番号 /		
訓練所名 (							

出陳に関しての照会先 (必ずご記入下さい) 所有者 ・ 取扱者 ・ クラブ ・ 他 ()							
取扱者氏名							
〒				TEL - -			
印							

- 申込確認等のため、事務局HPに掲載することをご了承下さい。
 ○申込締切後、又当日申込受付はいたしません。
 ○FAXでの受付はいたしません。
 ○申込は、出陳目録、記録作成の原稿となるものなので、丁寧にわかりやすく書き入れてください。
 ※1 単犬登録の同時申請は出来ません。

受領印

【アジリティー使用スペース予定図】



※会場の都合により上記図面とは異なる場合がありますのでご了承ください。

キリトリ

2月3日（土曜日）アジリティー競技会使用スペース申込書

※抽選の関係上、希望する所に、○をつけて下さい。	第1希望	A列	区画	※希望の区画数を記入してください。
	第2希望	B列	区画	
●申し込み責任者 ※料金は当日、受付にてお支払いください。				
住所	〒			
氏名		TEL		

※返信の都合上、楷書でご記入ください。

使用スペース有料化について

早朝の道路駐車等について会場の近隣住民から苦情があり、所轄警察・役所から注意、指導がありました。役員会に於いていろいろと話し合った結果、テント・タープ等の張る場所を有料化することになりました。

つきましては、事前に主催者・役員等の立会により抽選を行い、各々の場所を決定します。落選された方には事務局より御連絡いたします。

それ以外の場所ではテント・タープ等は、禁止となりますので御了承下さい。

尚、開門時間は6時厳守となりますので指導手・出陳者、皆様方のご理解ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

アジリティーリンク 1 列目 (A) ・ 1 区画 ¥ 2 0 0 0

2 列目 (B) ・ 1 区画 ¥ 1 0 0 0

※申込みは2区画までとします。

※料金は、当日、競技会会場受付にてお支払いください。

※競技会当日は各係員の指示に必ず従ってください。

中国ブロック訓練士協議会 会長

小畠 茂樹

2018中国ブロック訓練競技会

■公開訓練試験 併催（BHを含む） ■理事長賞 付与

審査員長 兼公開訓練試験委員

開催日 2018年2月4日（日）（雨天決行）

斎藤 一

受付時間 AM 7:00～8:00

競技時間 AM 8:00～（開始予定）

※受付時間及び競技開始時間にご注意ください。

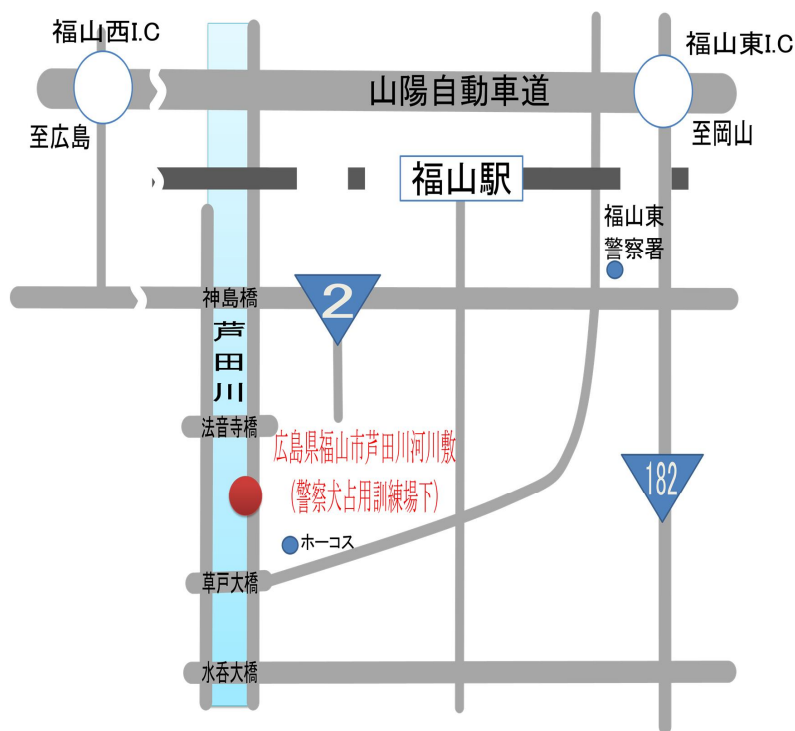
全競技終了後、理事長賞決定競技を行います。

※審査、出場順は、出陳目録記載番号順を原則とします。

また、発情犬は、各クラスの最後に競技していただきますので、受付時に申告してください。

※出陳目録には、当該犬のデータの他に所有者名並

びに所在地（都道府県）掲載されます。



参加上の注意事項

①本競技大会のお弁当の配布はございません。

予めご了承下さい。

②車両は指定された駐車場の駐車位置に駐車して下さい。

③一般利用客に迷惑を掛けない様に配慮して下さい。

④リンク以外では必ず犬に紐をつけて通行して下さい。

⑤駐車場内でのテント・タープ等の設営は禁止です。

※以上の事項について遵守し、係員の指示に必ず従って下さい。

訓練競技会規定第44条

主催者は、会員、非会員を問わず、競技会場の規律、平穩を害する恐れのある者の競技会場への入場を制限する場合がある。

申込開始 2017年 12月25日(月)

申込締切 2018年 1月15日(火)

競技会
申込所

〒720-0821 広島県福山市東川口町3丁目10-10

小畠茂樹 方

●TEL 084-954-3140 / 050-8023-0886

●MOBILE 090-3740-7499

主催 ● 中国ブロック訓練士協議会

後援 ● 一般社団法人ジャパンケネルクラブ(JKC)

実 施 要 項

1. 出陳規定

(1) 本会会員が所有する、生後満9カ月1日以上(2017 年 5 月 3 日及びそれ以前の生まれ)の本会登録犬(ウエイティングリスト登録犬を含む)に限りです。

(2) 本会会員所有の非公認犬種・非公認団体登録犬・交雑犬は、生後満9カ月1日以上であれば家庭犬準初等科・特別犬の部・オビディエンスピギナーⅠ～Ⅱに限り出陳することができます。ただし、訓練チャンピオン資格犬にはなりませんので、トレーニングチャンピオン(T・CH)ポイントカードは付与されません。

(3) 同一犬の重複出陳については、以下の通りとなります。

①家庭犬準初等科～大学科は、連続する2つのクラスまで出陳できます。

※例えば、家庭犬高等科と家庭犬大学科では同時出陳できますが、家庭犬準高等科と家庭犬大学科では同時出陳する事はできません。

②家庭犬準初等科～高等科のクラスのうち1つのクラスと臭気選別の部に出陳できます。

③服従作業初等科・服従作業中等科・臭気選別・足跡追及のクラスの中の2つのクラスまで出陳できます。

④オビディエンスピギナーⅠ～Ⅱと、家庭犬初等科～高等科・特別犬部・臭気選別のクラスの中の1つのクラスまで出陳できます。

⑤オビディエンスⅠ～Ⅲのうち1つのクラスと、家庭犬中等科～高等科・特別犬部・臭気選別のクラスの中の1つのクラスまで出陳できます。

⑥オビディエンスⅠ・Ⅱ・Ⅲのうち1つのクラスと 家庭犬中等科～高等科、臭気選別のうち1つのクラスまで出陳できます。

(4) 伝染病・皮膚病など健康上の危惧がある犬、並びに咬癖犬・妊娠犬の場合はご遠慮下さい。また、発情犬は、各クラスの最後に審査を行います。

(5) 会場内における事故の責任は、一切所有者といたします。本競技会規定ならびに実施要領は別記の通りですが、都合で一部変更する場合があります。

2. 申込方法

(1) 競技会出陳申込

所定の出陳申込書に必要事項を記入し、出陳料1頭1クラスにつき8,000円を添え締切日までに大会事務局必着となるように申し込み下さい。(2) 公開訓練試験受験申込(BHを含む)

各「訓練試験受験登録申請書」に必要事項を記入し、受験料1科目につき5,300円を添え締切日までに大会事務局必着となるように申し込み下さい。なお、B H(同伴犬訓練試験)については、2017年12月25日を受付開始日とし、申込頭数が10頭になり次第締め切らせていただきます。10頭を超えた受付分については、抽選とさせていただきますので予めご了承下さい。

登録申請書はホームページにてダウンロードしてください(www.jkc.or.jp)

※両申込とも競技会当日、会場での申込は受付いたしません。また、FAXでの申し込みも、受付いたしません。

3. 審査規定

(1) 審査は、JKC公認審査員により厳正公平に採点いたします。

(2) 競技課目は「訓練試験課目・訓練競技課目に関する規程」により行います。

(3) 競技は、アマチュア指導手の部と一般の部に分けて行います。

(4) 総合得点が同点の場合は、規定課目の得点の高いものを上位とします。規定課目の得点も同点の場合は、担当審査員が判定します。

(5) 審査の結果に対しては異議の申し立ては許されません。

(6) 各部共、全ての課目は脚側停座に始まり、脚側停車で終わります。

これが守られない場合は、減点の対象となります。

本競技会出場犬の指導手参加資格は、本会のクラブ会員並びにその家族とし、次の通りとします。

A・アマチュア指導手の部について

①出陳犬所有者本人、またはその家族(同居の血縁)の方に限ります。

※本会の公認訓練士並びにその助手、及びこれに準じる者(訓練を業とした経歴を持つ者)は、アマチュア指導手の部には出場できません。その認定は中央訓練委員会で行います。

B・一般指導手の部について

② 出陳犬所有者本人、またはその家族(同居の血縁者)の方。

② 自己所有犬以外の犬を指導する方。

③ 本会の公認訓練士並びにその助手、及びこれに準じる者(訓練を業とした

経歴を持つ者)。

6. 競技課目

■アマチュア指導手の部

第1部 家庭犬準初等科(CDIS)50点5課目中規定2課目(下記)

①紐付脚側行進(往復常歩)②紐付立止 次の13課目のうちから3課目選択 ア.紐付伏臥、イ.紐付行進並びに伏臥、ウ.紐付行進並びに停座、エ.紐付行進並びに立止、オ.紐付障害飛越(片道)、カ.紐付据座、キ.紐付休止、ク.紐付お手・おかわり、ケ.紐付チンチン、コ.紐付くわえて歩く、サ.紐付寝ろ、シ.紐付吠えろ、ス.紐付だっこ

第2部 家庭犬初等科(CDI)50点 規定5課目(下記)

①紐付脚側行進(往復常歩)②紐無し脚側行進(往復常歩)③停座及び招呼④伏臥⑤立止(紐無し)

第3部 家庭犬中等科(CDⅡ)100点10課目中規定7課目(下記)

①紐付脚側行進(往路は常歩・復路は速歩)②紐無し脚側行進往路は常歩・復路は速歩)③停座及び招呼④伏臥⑤立止(紐無し)⑥常歩行進中の伏臥⑦常歩行進中の停座 他3課目

第4部 服従スペシャル 100点 10課目

紐無し脚側行進往路は常歩・復路は速歩)②立止(紐無し)③停座及び招呼④常歩行進中の伏臥中の伏臥及び招呼⑤常歩行進中の立止及び招呼

⑥物品持来⑦遠隔・伏臥から停座⑧遠隔立止から伏臥⑨速歩行進中の伏臥⑩速歩行進中の停座

第5部 家庭犬準高等科(CDⅢS)150点15課目中規定10課目(下記)

①～⑦までは家庭犬中等科と同じ⑧常歩行進中の立止⑨障害飛越(片道)⑩休止 他5課目

第6部 家庭犬高等科(CDⅢ)200点20課目中規定14課目(下記)

①～⑦までは家庭犬中等科と同じ⑧常歩行進中の立止⑨物品持来⑩遠隔・停座から伏臥⑪障害飛越(片道)⑫障害飛越(往復)⑬据座⑭休止 他6課目

■一般の部

第7部 家庭犬準初等科(CDIS)50点 5課目中規定2課目(下記)

①紐付脚側行進(往復常歩)②紐付立止

次の13課目のうちから3課目選択

ア.紐付伏臥、イ.紐付行進並びに伏臥、ウ.紐付行進並びに停座、エ.紐付行進並びに立止、オ.紐付障害飛越(片道)、カ.紐付据座、キ.紐付休止、ク.紐付お手・おかわり、ケ.紐付チンチン、コ.紐付くわえて歩く、サ.紐付寝ろ、シ.紐付吠えろ、ス.紐付だっこ

第8部 家庭犬初等科(CDI)50点 規定5課目(下記)

①紐付脚側行進(往復常歩)②紐無し脚側行進(往復常歩)③停座及び招呼④伏臥⑤立止(紐無し)

第9部 家庭犬中等科(CDⅡ)100点10課目中規定7課目(下記)

①紐付脚側行進(往路は常歩・復路は速歩)②紐無し脚側行進(往路は常歩・復路は速歩)③停座及び招呼④伏臥⑤立止(紐無し)⑥常歩行進中の伏臥⑦常歩行進中の停座 他3課目

第10部 服従スペシャル 100点 10課目

紐無し脚側行進往路は常歩・復路は速歩)②立止(紐無し)③停座及び招呼④常歩行進中の伏臥中の伏臥及び招呼⑤常歩行進中の立止及び招呼

⑥物品持来⑦遠隔・伏臥から停座⑧遠隔立止から伏臥⑨速歩行進中の伏臥⑩速歩行進中の停座

第11部 家庭犬準高等科(CDⅢS)150点15課目中規定10課目(下記)

①～⑦までは家庭犬中等科と同じ⑧常歩行進中の立止⑨障害飛越(片道)⑩休止 他5課目

第12部 家庭犬高等科(CDⅢ)200点 20課目中規定14課目(下記)

実 施 要 項

①～⑦までは家庭犬中等科と同じ⑧常歩行進中の立止⑨物品持来⑩遠隔・停座から伏臥⑪障害飛越(片道)⑫障害飛越(往復)⑬据座⑭休止他6課目

第 13 部 特別犬の部(非公認犬種・非公認団体登録犬・交雑犬)

家庭犬中等科の課目内容とする。

第 14 部 臭気選別自臭の部(図 1 参照)

第 15 部 臭気選別他臭の部(図 1 参照)

●10m前方の選別台にある 5 個の布片の中から、1 個の本臭物品を持来する。

- 1 頭の犬が連続 4 回実施する。
- 4 回成功した犬を CH グループとし 2 次作業を行う。
- 物品を台上に配置するときは、人犬共に後ろ向きになる。
- 作業時間は、本臭いを嗅がせ始めてから 1 分以内とする。
- 決勝のための2次作業以降は、ビニール、箸、紙等を異物品として使用することがあり、犬の前後動作も採点する。

第 16 部 オビディエンスビギナーⅠ

第 17 部 オビディエンスビギナーⅡ

第 18 部 オビディエンスⅠ

第 19 部 オビディエンスⅡ

第 20 部 オビディエンスⅢ

①作業中とは入場から退場までをいいます、作業中としての審査は、課目と課目の間も対象となります。

②犬の首輪はバンダナ・チェーンカラーなどを含めて、一つだけの装着とします。

③指導手はポシェット類の装着は出来ません。

(2)各課目に共通したご注意

①規定課目を行う場合は、各動作を 1 声符のみで完全に行われた場合を満点とし、視符を使った場合は最小単位の減点があります。(前進、障害を除く)

②作業中、逸走した場合、その課目は 0 点となります。

呼び出してすぐ戻ったものは次の課目に進めます。

2 回逸走した場合は以降の作業は中止となります。

(ただし、過度の逸走は、1 回でも作業中止となる場合があります。)

③指導手がボール、えさ等を持って作業した場合は失格となります。

④作業中の大便、小便は大きな減点となります。

⑤審査員(またはスチュワード)の指示で命令をしなければならない時に、指示前にした場合は減点となります。

⑥作業中に不自然な、または余分な声視符、ならびに誘導的動作は減点の対象となります。

⑦指導手の命令前に犬が動作をした場合は、減点となります。

⑧作業中犬の首輪を持った場合は減点となります。(選別作業は除く。)

⑨作業会場の入場から退場まで、犬に対する体罰は許されません。程度によっては失格もあります。

⑩各課目の最後の脚側停座は、「アトエ」または「スワレ」の 1 声符のみで完全に行われた場合にのみ満点となります。それ以上の声視符は使用毎に最小単位の減点があります。

⑪対面して行う作業は、必ず犬を一旦停止させ、審査員の指示により、犬を呼び脚側停座で終わります。

(実施要領に特定の記載のある課目は除く。)

⑫指導手が課目や実施要領を間違えた場合は、減点の対象となります。ただし、課目の作業前に審査員もしくはスチュワードに課目順を質問することは問題ありません。

8. 入賞

(1)各部の審査終了後、審査員長により、理事長賞審査が行われます。

(2)理事長賞決定競技の実施要領は以下になります。

①規定課目 2 課目及び選択課目 3 課目、合計 5 課目で実施する。

規定課目…1 紐付脚側行進 2 停座及び招呼

選択課目…1 紐無脚側行進 2 伏臥 3 立止 4 常歩行進中の停座 5 常歩行進中の伏臥 6 常歩行進中の伏臥及び招呼

②実施する 5 課目は、審査員長が予め決定し、課目及び実施順は、全犬同じとする。

③選択課目及び実施順番は、各日の朝に発表する。

(3)各部各クラス1席より 5 席までを入賞とし、ロゼットを付与します。

9. トレーニングチャンピオン(T.CH.)並びにグランドトレーニングチャンピオン(G T、CH)、並びに FCI インターナショナルワーキングチャンピオン(INT.W.CH)登録制度

(1)家庭犬中等科～高等科において 95%以上の得点を得た犬、臭気選別他臭の部で4回中3回以上成功した犬、オビディエンスⅠ・Ⅱ・Ⅲ・で 80%以上の得点を得た犬にトレーニングチャンピオン(T.CH.)ポイントを交付します。

ブロック訓練競技会 7P

なお、家庭犬初等科、自臭の部(ST連合会・ブロック・クラブ競技会のみ)、において 95%以上の得点を得た犬、臭気選別自臭の部で4回全て成功した犬(ST連合会・ブロック・クラブ競技会のみ)、オビディエンスビギナーで 80%以上の得点を得た犬にはトレーニングチャンピオン(T.CH.)ポイント 3Pを交付します。

ブロック訓練競技会 2P、クラブ訓練競技会 1P

(2)同一犬が、複数のT.CH.ポイントを取得した場合、1クラスのみ有効とします。

(3)トレーニングチャンピオンポイントのうち、家庭犬高等科、家庭犬大学科、国際訓練(IPO 総合競技の部)、臭気選別他臭の部(訓練競技大会(本部主催)・東西日本トライアルのみ)、オビディエンスⅠ・Ⅱ・Ⅲは、メジャーポイントになります。

(4)トレーニングチャンピオン(T.CH.)資格の取得と登録

①トレーニングチャンピオンポイント(T.CH.P.)を 20 ポイント以上取得した犬に与えられます。

ただし、取得した 20 ポイントのうち2枚以上は5ポイント以上の T.CH.ポイントでなければなりません。

② T.CH.取得に際しては、CDⅡ以上(G D、IPO、BHを含む)の訓練試験資格の登録をしなければなりません。

(5)グランドトレーニングチャンピオン(G、T、CH)資格の取得と登録

①G.T.CH.の資格条件は、T.CH.P.を 60 ポイント以上有する犬に与えられます。ただし、メジャーポイントを1枚以上取得していることと、T.CH.の登録を期限内に申請していることが条件となります。

②仮に 24 ポイントで、トレーニングチャンピオン登録を行った場合、残り36ポイントでグランドトレーニングチャンピオンの資格条件が与えられます。

③2000 年 12 月31日以前に T・CH の資格条件を得た場合、2001 年1月1日以降にメジャーポイントを含めて 40 ポイントを取得した場合のみ G.T.CH.の資格条件を付与するものとします。

(6)キャント(CACIT)について

①FCI インターナショナルトライアルの国際訓練試験Ⅲ1席犬にはキャント(CACIT)が付与されます。

③ 前項の該当犬が FCI ワーキングチャンピオンの資格条件を達成している場合、次席犬にリザーブキャント(RCACIT)が付与されます。

■ キャント(CACIT)及びリザーブキャント(R.CACIT)は当日仮証を発行し、後日報告書に従って本証(=キャント)が発行されます。

実施要項

(7)FCI インターナショナルワーキングチャンピオン(INT.W.CH)資格の取得と登録

①足跡追及・服従作業・防衛作業の各課目ごとに異なる審査員が審査している2枚のキャントを取得しており、最終のキャント取得は、最初のキャント取得日から1年1日以上を経過した後の日付のものであること。

②IPOⅢの訓練試験資格の登録をしなければなりません。

③FCI インターナショナルビューティーチャンピオンの資格を取得しているか、FCI インターナショナルドッグショーでベリーグッド以上の評価を得ていること。

(8)T.CHまたは G.T.CH.登録資格を満たした犬の所有者には、資格条件確認通知を送付します。資格条件確認通知を受けた日から3カ月以内に、登録を完了して下さい。

登録料は T.CH.が 3,400 円、G.T.CH.が 6,600 円です。

(7)チャンピオン登録を行いますと、チャンピオン証明書が贈られ、血統証明書に T.CH.また G.T.CH.の称号が印字され、その名誉が永久に記録されます。

(8)トレーニングチャンピオン、グランドトレーニングチャンピオン登録に際しては、当該犬の DNA登録が必要となりますので、ご注意ください。

オビディエンス試験・競技について

1)オビディエンスビギナーは競技会のみとなります。

(2)オビディエンスⅠⅡⅢは、競技と試験が同時となっており、競技会の得点(成績)がそのまま試験の得点(成績)となります。

①オビディエンスは、競技会会場でのみ実施します。(公認訓練所不可)

②出陳料と受験料が必要となります(出陳のみ、試験のみという選択は不可)。

③出陳するクラスの試験に合格登録済みの場合は、出陳料のみとなります。

(3)出陳(受験)資格

①オビディエンスビギナーの出陳資格は、本会会員が所有の生後9カ月1日以上の本会登録犬(ウェイトिंगリスト登録犬を含む)または本会の非公認犬種・本会の非公認団体登録犬・交雑犬となります。

②オビディエンスⅠの出陳(受験)資格は本会会員が所有する生後9カ月1日以上の本会登録犬(ウェイトングリスト登録犬を含む)で、CDⅡ(家庭犬中等科)以上の訓練試験に合格し、登録していなければなりません。

③オビディエンスⅡⅢの出陳(受験)資格は、下のクラスに合格し、登録していなければなりません。Ⅲは生後15カ月1日以上とします。

(4)重複出陳

①オビディエンスビギナーと、家庭犬準初等科～高等科・特別犬の部(本会登録犬以外)・臭気選別の部のいずれか1つのクラスに重複出陳できます。

②オビディエンスⅠ～Ⅲと、家庭犬中等科～中等科・臭気選別の部いずれか1つのクラスに重複出陳できます。

2.申込方法

所定の出陳申込書に必要事項を記入し、出陳料並びに受験料を添えて、締切日までに本部必着(消印無効)となるようにお申込下さい。

①出陳料1頭につき8,000円 ②受験料1頭につき5,300円

3.審査規定

(1)審査は、本会公認審査員により厳正公平に採点いたします。

(2)競技課目は、実施要領を参照して下さい。

(3)同点の席次決定は以下の通りとします。

①オビディエンスビギナーの総合得点が同点の場合、担当審査員が判定します。

②オビディエンスⅠ～Ⅲの総合得点が同点の場合は、指定科目の合計得点の高いものを上位とします。指定科目の合計得点も同点の場合は担当審査員が判定します。

オビディエンスⅠの指定課目・・・科目4. 6. 7

オビディエンスⅡの指定課目・・・科目3. 5. 6

オビディエンスⅢの指定課目・・・科目3. 5. 6

(4)得点は、課目の終了ごとに審査員が掲示します。

①得点は、5点～10点(0.5点刻み)とし、5点未満は全て0点となります

②課目の得点は、審査員が掲示した得点に、課目で定められた係数を乗じたものとなります。

③CACIOB及びR.CACIOBは当日仮証を発行し、後日報告書に従って本証が発行されます。

(4)INT. OB. CHについて

①資格条件は異なる審査員が発行した2枚のCACIOBを取得していること。ただし、最終のCACIOBの取得は、最初のCACIOB取得日から1年1日以上経過していなければなりません。

②DNA登録。

③OBⅢの訓練試験資格の登録。

④FCI インターナショナルビューティーチャンピオンの資格を取得しているか、FCI インターナショナルドッグショーでベリーグッド以上の評価。

⑤INT. OB. CHの登録資格を満たした場合、本会は速やかに当該犬の所有者に通知します。通知の到着日から3カ月以内に登録を完了しなければなりません。

(1)満点を320点とし、合計得点が224点(70%)以上を合格とします。

(2)一つの課目が0点であっても、合格点に達していれば合格となります。

5.試験の評価

満点を320点とし、合計得点によって評価します。

(2)脚側行進のコースは、当日の朝に発表します。

V(優)・・・288点以上 SG(特良)・・・256点～287点

G(良)・・・224点～255点

6.トレーニングチャンピオンポイント

(1)オビディエンスビギナーは満点を160点とし、合計得点が128点(80%)以上の得点を得た本会登録犬に、トレーニングチャンピオンポイント3ポイントを付与します。本会登録犬以外は訓練チャンピオン資格犬にはなりませんので、トレーニングチャンピオンポイントは付与されません。

(2)オビディエンスⅠⅡⅢは満点を320点とし、合計得点が256点(80%)以上の得点を得た犬に、メジャー・トレーニングチャンピオンポイント10ポイントを付与します。

7.注意事項

(1)競技進行は、全てスチュワードが行います。

(2)脚側進行のコースは、当日の朝に発表します。

(3)チョークチェーンで、犬の首が絞まる状態は不可とします。

(4)リードを外して肩にかける場合は、留め具は右側(犬側不可)の位置とします。

(5)各課目終了後に軽く褒めることは認められます。(犬を軽く撫でる程度)

(6)目印はコーン(高さ約15cm～30cm)とします。

(7)競技は、3頭～6頭を1組として実施する課目があるため、3頭以上の出陳申込がない場合は中止とします。

当日、欠席のため頭数不足となった場合は、ダミー犬を使用します。

(8)発情犬は、クラスの最後の組で競技することとします。

頭数によっては、ダミー犬を使用します。

8.オビディエンスチャンピオン(以下OB.CH)、グランドオビディエンスチャンピオン(以下G.OB.CH)並びにFCI インターナショナルオビディエンスチャンピオン(以下INT.OB.CH)登録制度(1)OB.CHについて

①OB.CH登録資格は、訓練競技会におけるオビディエンスビギナーⅠ、オビディエンスビギナーⅡ、オビディエンスⅠ、オビディエンスⅡ、オビディエンスⅢでトレーニングチャンピオンポイントを20ポイント以上取得した犬に与えられる。

②取得したトレーニングチャンピオンポイントのうち2枚以上は、オビディエンスⅠ以上で取得したものでなければならない。

③DNA登録がされてなければならない。(2)G.OB.CHについて

①G.OB.CH登録資格は、訓練競技会におけるオビディエンスⅠ、オビディエンスⅡ、オビディエンスⅢでトレーニングチャンピオンポイントを60ポイント以上取得した犬に与えられる。

②取得したトレーニングチャンピオンポイントのうち、オビディエンスⅡ並びにオビディエンスⅢを各1枚以上で取得したもの、またはオビディエンスⅢを2枚以上で取得していなければならない。

③OB.CH登録を完了していなければならない。

(3)キャシオブ(以下CACIOB)について

①訓練競技大会(本部主催)並びにFCI インターナショナルトライアルのオビディエンスⅢの1席犬で、得点が256点以上の場合にCACIOBが付与されます。

②前項の犬がINT. OB. CHの資格条件を達成している場合、次席犬で得点が256点以上の場合にリザーブキャシオブ(以下R.CACIOB)が付与されます。

2018中国ブロック訓練競技会

出陳
番
号

出陳する部に○をつけてください。各競技会の開催案内をご参照の上お申込み下さい。申込み締切後、又は当日申込、FAXでの受付はいたしません。

競 技 種 目	アマチュア指導手の部			オビディエンス			
	第1部 (準初等科)	第2部 (初等科)	第3部 (中等科)	第16部 オビディエンスビギナーⅠ	第17部 オビディエンスビギナーⅡ	オビディエンス試験 受ける()	
	第4部 (服従スペシャル)	第5部 (準高等科)	第6部 (高等科)	第18部 オビディエンスⅠ	第19部 オビディエンスⅡ	第20部 オビディエンスⅢ	
	一般の部			家庭犬(同伴犬)訓練試験			
	第7部 (準初等科)	第8部 (初等科)	第9部 (中等科)	※家庭犬(同伴犬)訓練試験にお申し込みの方は専用の用紙をご利用下さい。申請用紙は2枚1組を作成し、金額を添えて申し込下さい。			
	第10部 (服従スペシャル)	第11部 (準高等科)	第12部 (高等科)	http://www.jkc.or.jp/modules/registration/index.php?content_id=33 からダウンロードして下さい。			
	第13部 (特別犬)	第14部 (選別自臭の部)	第15部 (選別他臭の部)				
	犬 種 (正式名称)			毛 種	性別	オス ・ メス	
	フリガナ						
	本 犬 名 (英字)						
JKC登録番号			生年月日		年 月 日		
出 陳 犬	両親犬	父犬名 (英字)					
		母犬名 (英字)					
出 陳 者	フリガナ		クラブ 会員番号	— —		会 費 期 限	/
			同時申請	新入会 ・ 会費継続 ・ 名義変更 ※いずれかに○を付け、右欄に申請日をご記入下さい。		申 請 日	/
	(〒 —) TEL — — /緊急連絡先 — —						
住 所							
指 導 手	フリガナ		クラブ 会員番号	— —		会 費 期 限	/
			同時申請	新入会 ・ 会費継続 ・ 名義変更 ※いずれかに○を付け、右欄に申請日をご記入下さい。		申 請 日	/
	(〒 —) TEL — — /緊急連絡先 — —						
	住 所						
所属訓練所(所属先がない場合、ご記入は不要です。)				公認訓練士資格		有 ・ 無	
				資格者番号			
申 込 責 任 者	(〒 —)						
	住 所	氏名	印	TEL	— — /FAX	— — /緊急連絡先	— —

◆出陳目録には、当該犬のデータの他に所有者名並びに所在地(都道府県)掲載されます。

2018年ブロックフライボール競技会

主催：JKC中国ブロック訓練士協議会

開催日 2018年2月4日(日曜日) 開場 広島県福山市芦田川河川敷(警察犬占用訓練場下)※開場地図家庭犬参照

審査員長 小林洋子

※受付時間及び競技開始時間にご注意ください。

実施要領

申込開始 2017年12月25日(月)

申込締切 2018年 1月15日(月)

※当日申込み及び FAX での受付は致しません。

(1)出陳犬は本会会員が所有の生後12ヶ月1日以上の本会登録犬(ウェイトリグリスト登録犬を含む)とする。

(2)アトラクションの出陳犬は、クラブ会員所有の生後9ヵ月1 日以上の本会登録犬(ウェイトリグリスト登録犬を含む)とします。

(3)「交雑犬」、「本会の非公認犬種」及び「本会の非公認団体登録犬」につきましては、アトラクション及び個人競技に限り出陳できます。

ただし、フライボールチャンピオン資格犬にはなりませんので、フライボールチャンピオンポイントカード(FBCH)は付与されません。

(4)伝染病・皮膚病など健康上の危惧がある犬、鉄行の犬、咬癖のある犬は出陳することはできません。

(5)発情した犬は、個人競技に限って出陳することができますが、当該カテゴリーの最後に競技することとします。

(6)出陳犬の首輪は競技中に危険が及ばないことを原則とし、緩んだ状態が維持できる平首輪(フラット・カラー)または胴輪(ハーネス)とします。

(7)チームの代表者は本会のクラブ会員とする。

(8)ハンドラーは本会のクラブ会員並びにその家族とする。

2. 競技種目と出陳料金

〈チーム競技〉1チームは4名のハンドラーと4頭の犬とし、予備の犬を1頭以上用意する。

〈個人競技〉1名のハンドラーと1頭の犬とします。

出陳犬の体高により次の3つのカテゴリーに分割します。

(1)スモール(体高35cm 未満の犬)

(2)ミディアム(体高35cm 以上45cm・未満の犬)

(3)ラージ(体高45cm以上の犬)

〈アトラクション〉今回、アトラクションとして次のクラスを設けます。

〈アトラクション1〉(ビギナー1)

①4台のハードルとボックスを使用します。

②ハンドラーは、紐付きで犬とレーンを伴走します。

③その他の実施要領は、個人競技に準じます。

(ビギナー2)

①4台のハードルとボックスを使用します。

②ハンドラーは、紐無しで犬とレーンを伴走します。

③その他の実施要領は、個人競技に準じます。

〈アトラクション2〉

(ダブルス)

①2組以上の出陳申し込みがあった場合に行います。

②犬とハンドラー2ペア同士の対戦とします。

③4台のハードルとボックスを使用します。

④その他の実施要領は、チーム競技に準じます。

チーム競技	1チームにつき	8,000 円
個人競技	1頭に付き	5,000 円
アトラクション1(ビギナー1・2)	1頭に付き	2,000 円
アトラクション2(ダブルス)	1チームにつき	4,000 円

3. 重複出陳

①チーム競技と個人競技へは重複出陳することができます。

②アトラクション内であれば、いずれの組み合わせでも、重複出陳することができます。

③アトラクション出陳犬は、個人競技及びチーム競技に重複出陳することはできません。

4. 申込方法

所定の出陳申込書に必要事項を記入し、出陳料を添え締切日までに大会事務局必着となるように申込みください。

※体高証明書のコピーを添付して申込みください。

5. 競技用具

原則として、全て本会指定の用具とします。

(1)ボックスに関しましては、本会でも用意いたします。ボールの飛行曲線が、ボックス上部のソフトカバーに触れることのないように調整してください。

(2)ボールは原則として、空気の抜けていない正規のテニスボールとします。ただし、犬のサイズを考慮し、危険性のない弾むボールで審査員長が認めた場合は使用することができます。

(3)ハードルの高さ(上部カバーの厚みは含まない)は、スモール 20cm、ミディアム 30cm、ラージ 40cm とします。

(4)チーム競技において、ハードルの高さは当該チームの中で最も体高の低い犬のカテゴリーの高さとします。

6. ボックスローダー・ヘルパー(ボックスローダー)

①チーム競技並びに個人競技ともボックスローダーは、原則として当該チーム及び当該出陳者が用意する。

②ボックスローダーは、ボックスの後ろに位置し、ボックス後部板の末端に両足を載せている、もしくは触れている状態で直立し、ボックスにボールをセットする時及び転がったボールを回収する時を除き、手を後ろに組んでいなければならない。

③ボックスローダーは声援により犬を勇気づけることができる。

④ボックスローダーは、審査員によりそのピート終了したことが宣言されるまで、所定の位置を離れてはならない。

〈ヘルパー〉

チーム競技においては、ボールの回収及びハードルの設置を行うヘルパーを用意することができる。

7. 競技

競技は2レーンで2チーム(2頭)が行います。

〈チーム〉

①2チーム以上の出陳申込があった場合に行われます。

②参加チーム数が3チーム以下の場合、リーグ戦(総当たり)とし、4チーム以上の場合、トーナメント(勝ち上がり)とします。

③組み合わせは抽選とし、トーナメント戦で参加チーム数が奇数の場合は、1チームは不戦勝とします。

④1ピートごとのレーンチェンジは行いません。

⑤トーナメント戦において、3席は決定戦によって決定します。

⑥ピートを3回行い、2回勝ったチームが当該競技の勝利チームとなります。

実施要領

⑦リーグ戦で勝敗が同率の場合は、ヒート勝率によって決定する。ヒート勝率も同率の場合は、ヒートのベストタイムによって決定します。
〈個人〉

- ② 8頭以上の出陳申込みがあった場合に行われます。
 - ② ヒートで使用するレーンは予め本部にて決定します。
 - ③ 1ヒートごとのレーンチェンジは行いません。
 - ④ 全てヒートを3回連続行い、その内最も速いタイムを当該犬のベストタイムとします。
 - ⑤ スモール・ミディアム・ラージの各カテゴリー毎にベストタイムによって席次を決定します。
 - ⑥ 同タイムの場合は、犬の年齢が若い方を上位とします。
- ※チーム競技1チームのみ、個人競技7頭以下の申込みであった場合、競技会は中止といたしますが、デモンストレーションとしてフライボールを行います。

8. ヒート

〈チーム〉

- ① ヒートのスタートは、メインジャッジの合図で開始します。
 - ② スタートの合図の前に犬の身体の一部がスタート・フィニッシュラインを越えた場合は、再度スタートとなります。
- ただし、二度続いた場合、当該犬はフライングとなります。
- ③ 犬は静止した体勢、またはランニングの体勢からスタートすることができます。
 - ④ 犬は4つのハードルを跳び越え、ボックスのペダルを踏み、ボールを咥えたまま4つのハードルを跳び越え、戻ってくることとします。
 - ⑤ 走行中の犬の身体の一部がスタート・フィニッシュラインを越えた時、次の犬がスタートすることができます。万一、これに違反した場合、当該犬はフライングとなります。
 - ⑥ 走行中の犬が、ハードルを転倒させた場合は、そのハードルが立っていると仮定して跳び越えていれば失敗とはなりません。
- ただし、メンバーは走行の妨害又は誘導とならない限り、ハードルを立て直すことができます。
- ⑦ 4頭目の犬(又は、再度走らなければならなかった犬)の身体の一部がスタート・フィニッシュラインを先に通過したチームがそのヒートの勝者となります。
 - ⑧ ヒートの終了は、両チームの4頭目の犬がフィニッシュした時とします。

〈個人〉

- ① ヒートのスタートは、メインジャッジの合図で開始します。
 - ② スタートの合図の前に犬の身体の一部がスタート・フィニッシュラインを越えた場合は、再度スタートとなります。
- ただし、二度続いた場合、当該ヒートは無効と判断されます。
- ③ 犬は静止した体勢、またはランニングの体勢からスタートすることができます。
 - ⑤ 犬は4つのハードルを跳び越え、ボックスのペダルを踏み、ボールを咥えたまま4つのハードルを跳び越え、戻ってくることとします。
 - ⑤ 走行中の犬がハードルを転倒させた場合は、そのハードルが立っていると仮定して跳び越えていれば失敗とはなりません。ただし、メンバーは走行の妨害又は誘導とならない限り、ハードルを立て直すことができます。
 - ⑥ 犬の身体の一部が、スタート・フィニッシュラインを通過した場合にゴールとします。
 - ⑦ 妨害により、当該ピートのタイム計測ができなかった場合は、再度ダミー犬と当該ピート及び残りのヒートを行うこととします。

9. 違反

チーム競技において、出陳犬が次のいずれかに該当した場合、当該犬はチームの最後尾で再度走らなければなりません。
個人競技の場合、そのピートは無効となります。

- ① 出陳犬がフライングと判断された場合。
- ② 出陳犬がいくつかのハードルを跳び越えなかった場合。

② 出陳犬がボックスのペダルを踏まなかった場合。

③ 出陳犬がボールを咥えずにフィニッシュラインを通過した場合。

④ ハンドラーの足がスタート・フィニッシュラインを越えた場合。

ただしチーム競技においてハードルを立て直す場合又はボールを拾う場合は除きます。

⑤ ハンドラー又はボックスローダーによるアシストがなされた場合

10. ヒートの中止

競技中、メンバー又は出陳犬が次のいずれかに該当した場合、当該チーム又は当該犬のピートは中止となります。

① 出陳犬が競技に意欲を見せない場合。

② 出陳犬がレーンに排泄した場合。

③ 出陳犬が逸走した場合。

④ 出陳犬又はチームのメンバーが、一方の出陳犬又はチームを妨害した場合。ただし、出陳犬がボールを追うことは妨害とみなさない。

⑤ メインジャッジが中止と判断した場合。

11. 失格

次のいずれかに該当した場合、当該チーム又は当該犬は失格となります。

① 出陳犬又はチームのメンバーによる妨害が度重なった場合。

② メインジャッジが失格と判断した場合。

12. 規制

ハンドラーは次の行為を行ってはなりません。

① 審査員に対する暴力行為及び暴言。

② 出陳犬に対する暴力行為。

③ 審査中の関係者に対する抗議行為

13. 入賞

チーム競技の1席並びに個人競技の各カテゴリー1席犬の内から1頭を理事長賞を授与します。

〈チーム〉1～3席までを入賞とし、ロゼットを付与します。

〈1個人〉

スモール・ミディアム・ラージ各カテゴリー毎に1席～5席までを入賞とし、ロゼットを付与します。

1～3席までを入賞とし、ロゼットを付与します。

〈個人競技〉

フライボール競技大会(本部主催/東・西日本ブロック訓練士協議会主催)3P、ST連合会フライボール競技会2P、クラブフライボール競技会2P

〈チーム競技〉

フライボール競技大会(本部主催/東・西日本ブロック訓練士協議会主催)5P、ST連合会フライボール競技会3P、クラブフライボール競技会2P

(2) フライボールチャンピオン(FB.CH)資格の取得と登録

① FB.CH.Pを20ポイント以上取得した犬に与えられます。

② FB.CH取得に際しては、CDH以上(GD、IPO、BHを含む)の訓練士試験資格の登録をしなければなりません。加えて、DNA登録も必要となります。

(3) FB.CHの登録資格を満たした犬の所有者には、資格条件確認通知を送付します。資格条件確認通知を受けた日から3ヶ月以内に登録を完了して下さい。登録料は3,400円です。

競技会申込所

〒720-0821 広島県福山市東川口町3丁目10-10

小畠茂樹 方

●TEL 084-954-3140 / 050-8023-0886

●MOBILE 090-3740-7499

2018ブロックフライボール競技大会申込書(チーム)

実施要領を確認のうえ、出陳料を添えて申し込みいたします。

チーム名	チーム										ダブルス									
	フリガナ										フリガナ									
代表者	氏名										フリガナ									
	フリガナ										フリガナ									
	フリガナ										フリガナ									
指導手及び出陳犬	出陳者名										出陳者名									
	出陳者会員番号										出陳者会員番号									
	指導手名										指導手名									
	指導手会員番号										指導手会員番号									
	犬種										犬種									
	登録番号										登録番号									
	生年月日										生年月日									
	フリガナ										フリガナ									
	犬名(英字)										犬名(英字)									
	出陳者名										出陳者名									
	出陳者会員番号										出陳者会員番号									
	指導手名										指導手名									
	指導手会員番号										指導手会員番号									
	犬種										犬種									
	登録番号										登録番号									
	生年月日										生年月日									
	フリガナ										フリガナ									
	犬名(英字)										犬名(英字)									
補欠犬	出陳者名										出陳者名									
	出陳者会員番号										出陳者会員番号									
	指導手名										指導手名									
	指導手会員番号										指導手会員番号									
	犬種										犬種									
	登録番号										登録番号									
	生年月日										生年月日									
	フリガナ										フリガナ									
犬種	犬種										犬種									
	犬種										犬種									
登録番号	登録番号										登録番号									
	登録番号										登録番号									
生年月日	生年月日										生年月日									
	生年月日										生年月日									
フリガナ	フリガナ										フリガナ									
	フリガナ										フリガナ									
犬名(英字)	犬名(英字)										犬名(英字)									
	犬名(英字)										犬名(英字)									
有・無	有・無										有・無									
	有・無										有・無									

- 代表者は、出順に関しての照会先、受付票送付先、案内等の発送先とし、申込責任者となります。
- 申込締切後、又は当日の申込は受け付けません。
- FAXでの申込は受け付けません。
- 申込は、競技会事務局まで、ご送付下さい。
- 本会の登録番号が無い犬は、出陳できません。
- 本競技大会は、クラブ会員所有の生後12ヵ月1日以上の本会登録犬が出陳できます。

受領印